

令和3年度 学校経営方針

【学校教育目標】

心身ともに健康で、豊かな心とたくましい実践力を身につけた大津の子どもの育成

【めざす子どもの姿】

よく考え、やさしく つよい 大津の子

よく考え：自ら学び、共に学び合い、高め合う子〔知〕

やさしく：明るく思いやりのある子〔徳〕

つよい：根気強く、最後までがんばる子〔体〕

『明日も行きたい大津小学校』

《基本理念》 教育は人、学校は組織である。学校とは、

『学びによって、できないことができるようになる場所』

『子どもの無限の可能性を引き出す場所』

『できない理由をさがすより、できることからまず始める場所』

《めざす学校の姿》 進路保障を実現するために

○好ましい人間関係が確立した温かい学校 《仲間づくり》

○学び合い高め合う学校 《授業づくり》

○安全に安心して生活できる美しい学校 《環境づくり》

○保護者や地域に信頼され支えられた学校 《連携づくり》

○規律と秩序のある学校 《ふるまい向上》

【学校経営方針】

大津の子どもたちが、大津小で学んだ自信と誇りが持てるように

子どもにとって、最高の教育環境は教職員である。信頼関係のもと、子どもと共に学ぶ姿勢を忘れず、最高の教育環境となり、めざす子どもの姿を達成していく。

(同和教育を基底に据えた教育)

- (1) 凡事徹底を図り、当たり前なのが当たり前できるようにする。
- (2) 一人一人の子どもを大切に、子どもの命と笑顔を守る教育実践を創造する。
- (3) 一人一人の子どもがわかるできる自信が持てる教育実践を推進する。
- (4) 積極的な生徒指導の充実を図り、子どもの自己実現への基盤とする。
- (5) 開かれた学校づくりとして、地域学校運営理事会を活用するとともに、家庭・地域との信頼関係のもと、学校の教育力を高める。
- (6) 優れた本校の歴史と伝統に立脚した『大津の教育』の充実・発展を図る。

【学校経営の重点】

すべての教育活動を通してめざす子どもの姿の実現を図る。

《よく考える大津の子》

(1) 確かな学力の育成

- ① 問いをもち追求する子どもの育成・・・算数科・道徳科を中心に
- ② 「わかった」「できた」が実感できる授業実践・・・指導と評価の一体化
- ③ 個別支援の充実・・・TT、少人数指導、問題解決的な学習、専門性
- ④ 家庭学習の習慣化・・・読書、一中校区連携
- ⑤ 基礎学力の向上・・・ドリル学習の徹底 音読 文を書く指導
- ⑥ 学校図書館教育の充実・・・学校司書の活用、調べ学習の充実 家読

《やさしい大津の子》

(2) 豊かな心をはぐくむ教育の実践

- ① 児童理解、教育相談に基づいた実践・・・積極的生徒指導 なないろ相談
- ② 児童会活動、なかよし班活動（異学年活動）の充実・・・体育会 委員会企画
- ③ 計画的継続的な特別支援教育の推進・・・理解教育 人権・同和教育の充実
- ④ 人権・同和教育に視点をあてた授業実践・・・育てたい力の確認 自己課題化
- ⑤ 体験活動の充実・・・ふるさと教育 総合的な学習の時間・生活科の工夫
- ⑥ 教育環境の整備・・・人的、物的環境 美化活動 掲示

《つよい大津の子》

(3) 自分の身体を守り鍛える教育の実践

- ① 凡事徹底・・・挨拶、返事、靴そろえ、掃除、姿勢
- ② 基本的生活習慣の定着・・・早寝、早起き、朝ご飯
- ③ 不登校傾向、課題を抱えた児童への適切な対応・・・組織対応 関係機関との連携
- ④ 保健・給食・安全指導の徹底・・・食育、保健習慣 「すこやか生活習慣」の徹底
- ⑤ 体力向上、技能向上に向けた継続的な取組・・・部活（陸上windband）の活用
- ⑥ 危機管理体制の構築・・・安全管理、安全指導、組織対応

《連携の充実・働き方改革》

(4) 「開かれた学校」づくりの推進

- ① ふるさと教育の推進・・・地域、ボランティア、地域講師との連携
- ② 「15の春」に向けた教育の充実・・・保幼小連携教育 小中連携
- ③ 教育活動への支援体制づくり・・・地域学校運営理事会、PTAとの連携
- ④ 情報発信・・・児童による取組発信、校報、学年便り、学級便り、メール
- ⑤ 関係機関の活用・・・教育委員会、児童相談所等
- ⑥ 働き方改革の推進・・・授業の充実 子どもとふれあう時間の確保